

An illustration of a man and a woman in a romantic pose. The man, with dark hair, is wearing a tan jacket and looking upwards and to the left. The woman, with short brown hair, is wearing a red jacket over a white shirt and a dark skirt. She is looking towards the viewer with a slight smile, her hand near her chin. The background is a plain, light color.

男の気持ちがない君へ

Akimoto Yasushi

秋元康

秋元 康—1956年、東京都に生まれる。作詞家。高校時代から放送作家として活躍。1983年頃から作詞家の道を歩み、美空ひばりの「川の流れるように」、藤谷美和子の「愛が生まれた日」などヒット曲多数。また、映画監督としても才能を発揮し、1991年松坂慶子主演の「グッバイ・ママ」、1992年いしだあゆみ主演の「マンハッタン・キス」が話題を呼んだ。著書には『君に輝いてほしいから』

『幸せになるにはルールがある』『一生を託せる「価値ある男」の見極め方』（以上、講談社）、『そのうち結婚する君へ』『ようやく恋がわかり始めた』『愛されている証拠』『僕はこんなふうに住らしてる』『だから、男は恋をする』『結婚のヒント』『恋とはあきらめないこと』『まず、自分を好きになきなさい』（以上、講談社+α文庫）など多数。

講談社+α文庫 ^{おとこ き も} 男の気持ちがわからない君へ ^{きみ}

^{あきもと やし} 秋元 康 ©Yasushi Akimoto 2001

本書の無断複写(コピー)は著作権法上での例外を除き、禁じられています。

2001年3月20日第1刷発行

2002年5月31日第2刷発行

発行者———野間佐和子

発行所———株式会社 講談社

東京都文京区音羽2-12-21 〒112-8001

電話 出版部(03)5395-3530

販売部(03)5395-5817

業務部(03)5395-3615

装画———駒田寿郎

デザイン———鈴木成一デザイン室

カバー印刷———凸版印刷株式会社

印刷———慶昌堂印刷株式会社

製本———株式会社千曲堂

落丁本・乱丁本は小社書籍業務部あてにお送りください。

送料は小社負担にてお取り替えします。

なお、この本の内容についてのお問い合わせは

生活文化第三出版部あてにお願いいたします。

Printed in Japan ISBN4-06-256499-8 (生活文化三)

定価はカバーに表示してあります。

男の気持ちがわからない君へ

秋元 康

講談社  文庫

まえがき

君は、今、何を期待して、この本を開いてくれたのでしょうか？

「そんなの決まってるじゃない？」

男がどんなことを考えているのか知りたいからよ」

おそらく、君は、そう言うはずですよ。

確かに、僕は、この本で、「男の本音^{ほんね}」について話しています。

いつも、「男って、本当にわからないよね」と、首をかしげている君には、男の気持ちを知る何かの手がかりになるかもしれないかもしれません。

もちろん、男とたったって、百人いれば百人の本音があるわけですから、ここで、話したことが、すべての男に当てはまるわけではありません。

君がつき合っている人とは違う部分もあるでしょう。

僕は、あくまでも、主観で話しているのです。

でも、男は男。

多少、違う部分はあっても、こんでい根底には似たものが流れています。

だから、君は、この本を参考に、まるで、心理テストの分析でもするように、彼の言動を観察すればいいのです。

きつと、君は君なりに、彼の気持ちがわかってくると思います。

問題は、ここからです。

君は、本当に、男の気持ちがわかりたいのでしょうか？

彼の気持ちを知りたいのでしょうか？

ちよつと、脅おどかすようですが、男の気持ちがわからないまままでいたほうが、楽つていうこともあるんです。

彼が、どんなことを考え、どんな行動を取ろうとしているか、わかってしまったせいで、悩なやむこともあるんです。

たとえば、よく当たる占い師がいたとします。

その占い師が「あなたが死ぬ日を教えてあげましょうか？」と言ったら、君は、どうします？

それでも聞きたいと思えますか？

それとも聞かないでおきますか？

オーバーなたとえですが、「男の本音」を知るということは、そういうことです。

もし、今、つき合っている彼が、君のことを遊びの対象としているという「男の本音」を知っても平気ですか？

もし、今、つき合っている彼が、君に飽^あきているという「男の本音」を知っても、大丈夫ですか？

世の中には、知らないでいたほうが楽つていうこともあるんです。

「男の気持ちかわからない君へ」と言いながら、なんだか、「そんなことは知らないほうがいいよ」と言っているみたいですが、僕は、君が、せつかく、この本を読んでくれたのに、余計^{よけい}に思い悩^{なや}んでしまうことを心配しているんです。

「そんなにわかつちやうの？」と、君は言うかもしれませんが、少なくとも、「男の建^たて前^{まえ}」の向こう側は見えると思います。

この本が完璧^{かんぺき}であれば、すべてを断言できて、君も心を決められるでしょうけど、残念ながら、完璧ではありません。

さっきも言った通り、これは、僕の主観だからです。

さあ、どうしますか？

この先を読みますか？

“男の本音”と“男の建て前”の一部をお教えしましょうか？

まえがき

3

第一章 男は恋に夢中になれるか……

本命^{ほんめい}だからこそ待っていてほしい

17

恋愛だけに没頭^{ぼつとう}できない

20

人前でベタベタしない理由^{わけ}

23

若い男に包容力^{ほうりよく}を求めないで

26

嫌われる女、許せない女のタイプ

31

プライドを傷つけられたとき

36

恋愛で無理をしたくない

39

嫉妬^{しつと}を嬉しいと思う男はいない

43

第二章

彼女と仕事とどっちが大切なのか……

- 最後の切り札きだを出されたら男は逃げる 47
- 女性ほど恋に執着しゅうちやくできない 50
- 都合のいい女は物足りない 55
- 最後に選ぶ女とは 57
- 逃げる男は追わないほうがいい 61
- 二人の歴史に自信をもつて 65
- 女と違う人生に対するスタンス 73
- どこまでが自分の時間かわからない 78
- 人生は最後まで見えないほうがいい 82
- 仕事で認められたいと思っている 85
- 男には独特の美学がある 88
- 仕事と彼女、どちらをとるか？ 91

第三章

好きでも結婚に踏み切れないとき 93
夢が実現するまで邪魔をしないでほしい 96

男同士はなぜ“つきあい”を重んじるのか……

仲間外れにはなりたくない 109 105

彼女が入れない世界もある

男の友情は長続きする 113

義理人情は男のプライド 121 117

親しい者は後回しになる

本音を話せる相手 124

女性にルックス以上に求めているもの 129

仲間と彼女は異次元で考える 133

第四章

いつになったら結婚するのかって……

結婚は人生の必需品ひつじゆひん

141

家族という重荷を負いたくなるとき

145

隣の芝生は気にならない

149

女性も自分の人生を作ってほしい

154

本命かどうかの見極めかた

159

結婚というカードを使うとき

163

彼女の毅然きぜんさに弱い

167

結婚は勢いとタイミング

171

亭主ていしゅ関白かんぱくでなくてもいい

176

目に見えないプライドに気遣きづかいを

180

浮気虫は直らない？

184

すべての男は多重人格者

189

愛はフリージング・パックできない

193

第五章 男にとって人生とは何か……

- 人生とは走り続けるもの 199
- 仕事をとるのか家庭をとるのか 202
- 男の願望に順番はない 206
- 男性は毎日が闘いの連続 209
- 人生でのプラスとマイナスを考えている 212
- 男として男らしく生きたい 215
- 昨日のままに生きるのが楽 219
- 夢だけはいつまでも見ていたい 222

文庫版あとがき——今 現在の彼の心理分析 229

解説 黒木 瞳 くろき ひとみ 232

男の気持ちがわからない君へ

第一章 男は恋に夢中になれるか……